

ぱびるす

2016年 **12** 月号

編集／発行 苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号 ☎35-0511 Fax 35-0519 ✉info@tomakomai-lib.jp

中央図書館月間カレンダー－12月 【開館時間】 9：30～20：00

月	火	水	木	金	土	日
★ 苫小牧子どもの本の会 ☆ にじのはし ◆ おはなしオルゴール			1	2	3	4 ○ミニシアター ★15:00 よみきかせ
5 休館日	6	7	8	9	10 ☆11:00よみきかせ ♪13:30 文化セミナー	11 ○ミニシアター
12 休館日	13	14	15	16	17 ◆14:00 ストーリーテリング	18 ○ミニシアター ★14:00 よみきかせ
19 休館日	20	21	22 館内整理休館日	23 ♪14:00 クリスマス☆おは なし会	24 ☆11:00/14:00 よみきかせ	25 ○ミニシアター
26 休館日	27	28	29	30	31	
年末年始休館日						

※上映作品の詳細は4ページ目をご覧ください

【ミニシアターのご案内】 会場：2階講堂 日時：毎週日曜 13：30～ 入場無料・申込み不要

12月度の「赤ちゃんとお楽しみ絵本ひろば」はございません。次回は翌年1月に開催予定です。

クリスマス★ぬいぐるみおとまり会

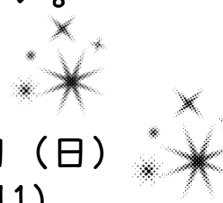
皆さんの大好きなぬいぐるみを図書館にお泊りさせてみませんか？夜の図書館を冒険するぬいぐるみたちの姿を撮影し、ミニアルバムにしてプレゼントいたします。※おとまり会とおはなし会（詳細は3P）はセットの為、おとまり会だけの参加はご遠慮いただいています。ご了承ください。

申込期間＊12月1日（木）～12月10日（土）

抽選日＊12月11日（日）※当選者のみの連絡

ぬいぐるみお預かり期間＊12月13日（火）～12月18日（日）

申込＊中央図書館カウンターまたはお電話（☎35-0511）



一般新刊おすすめ本

『万華鏡大全』

山見 浩司/著

誠文堂新光社

759マ

覗き込むといろいろな色にキラキラと輝き、回すとその表情を変幻自在に変え、もう2度と同じものは見られない万華鏡。見るものを虜にする万華鏡ですが、今年2016年は万華鏡生誕200周年なのをご存知でしたでしょうか？

スコットランドで1816年に誕生し、江戸時代に日本へ伝わってきた万華鏡はこの200年で大きく進化を遂げています。そして今やおもちゃとしてではなく、アートとして様々な作品が人々を魅了しています。こちらの『万華鏡大全』では、万華鏡の基本的な仕組みから、鏡の違いによる映像や詳細な作り方まで、万華鏡のすべてを網羅した1冊となっています。見ても楽しめる本書ですが、初心者でもわかりやすい丁寧な作り方が載っていますのでぜひともチャレンジしてみたいかがでしょうか？ここで小ネタですが、気に入った模様が現れた時は、スマホで撮影して残しておくのがおすすめです☆

児童新刊おすすめ本

『どうして博物館に隕石が展示されたの？』

ジェシー・ハートランド 作 志多田 静 訳 六曜社 Eト

「へえ、隕石ってこんな身近なものなんだ。」はるか宇宙のかなたで発生した隕石が博物館に展示されるまでの経緯を難しい専門書や科学書ではなく、小さな子どもでもわかりやすく、そして楽しく描かれている『絵本』です。なぜ身近なのかというと…、隕石が博物館に展示されるまでには、あなたのまわりにもいるスポーツファンやペットの犬、消防士さんまでも関わっているからです。さて、隕石が博物館に展示されるまでにどんな事が起こっているのでしょうか？もちろん、隕石が直接博物館に落ちこちてきた訳ではありませんよ！「ミュージアムにスフィンクスがやってきた」、「スミソニアンに恐竜がやってきた！」に続くジェシー・ハートランドの最新作です。

郷土レファレンス日誌

お客様から『大正12年頃の日本最古のコンクリート電柱が函館にあるようだが詳細を知りたい』というレファレンス（調べもののお手伝い）がありました。スタッフも興味深かったのでご紹介致します。函館にあるこの電柱は、大正12年10月、当時の函館水電（現在の北海道電力）によって建てられた、現存するコンクリート電柱としては日本最古のものです。その外形は、「電柱は円柱形」という常識的イメージをくつがえし角錐形に造られています。さらに驚くのは、耐用年数をとくに過ぎて今もなお現役として街角にそびえたち、観光にもひと役買っていることです。この電柱については『箱館はじめて物語 改訂版』『はこだて歴史散歩』『北の文明開化』等に写真と共に紹介されていますので興味を持たれた方はぜひご覧ください。

クリスマス★おはなし会

みんなでクリスマスのおはなしを聞いたり、クリスマスソングを歌って、楽しい時間をいっしょに過ごしませんか？サンタさんから、クリスマスカードのプレゼントもありますよ！

日時＊12月23日（金）14：00～15：00

場所＊苫小牧市サンガーデン 1階

問い合わせ先＊苫小牧市立中央図書館（☎35-0511）



入谷寿一さん・高岡啓次郎さん 受賞おめでとうございます



このたび、市内で文芸活動をされている入谷寿一さんが詩集『茜色の空の下で』で第50回北海道新聞文学賞詩部門佳作を、高岡啓次郎さんが『無口な女』で第10回北九州文学協会文学賞小説部門大賞を受賞されました。年末を前に素敵な明るい話題ですね。入谷さん、高岡さん、おめでとうございます。これを祝して、2階参考・郷土資料室前で、受賞記念展示を開催いたします。ご本人からお借りした作品原稿や表彰状も展示しますので、ぜひご覧ください。

- ・第50回北海道新聞文学賞詩部門佳作受賞『茜色の空の下で』
- ・第10回北九州文学協会文学賞小説部門大賞受賞『無口な女』



* 入谷寿一氏・高岡啓次郎氏受賞記念展示 *

会場：中央図書館2階参考・郷土資料室前ガラス展示ケース

会期：平成28年11月26日（土）～平成29年1月26日（木）

編集後記として～もういくつ寝ると～

お正月！という訳で12月に入り、今年もあと一か月を切りました！ああ恐ろしい…実は今年の6月「今年ももう半年経ちますね」という話題を振ったところ、それを聞いた別のスタッフが「気づけば（もう半年、すぐ経って）ハッピーニューイヤーですよ」などと恐ろしいことを申しておりましたが、怖いことに現実に…皆様、新年の準備はお済みでしょうか？まだ早い…などと思っているとアツという間に一か月過ぎてしまいますよ！！

猫田の つぶやき



123！で12月3日は奇術の日！ということで今月のYA展示は「MAGIC TRICK ILLUSION」だにゃん！本格的に寒くなってきたからコタツで丸くなる季節がやってきたにゃ～。みんなはコタツと言えばみかんかもしれにゃいけど、猫田はコタツにネコ缶が定番だにゃ～！猫田がコタツに入るとお姉さんは気づかにゃいみたいで「ねこたイリュージョンね」なんていってるだにゃ。にゃしし。あ、れ？ねこた、なんか消えかけてないかにゃ？気のせい…じゃないにゃ！なんか一部白いにゃ！ねこたはまだきえたくないにゃ～！！※猫田はイリュージョンにより来月以降は登場しません。

館内展示 おすすめしたい本や資料を館内にて展示しています

ガラス展示「とまチョップ図書館号PR月間」



苫小牧市が誇る移動図書館バス「とまチョップ図書館号」。本4000冊を搭載して日々市内を駆け巡っています。…ですが、いまいち普段利用されている方以外からの知名度は芳しくないのが現状です。現状を打破し一人でも多くの人に利用してもらえるよう、ガラス展示のスペースを借りてPRすることにしました。巡回している場所の紹介やバスの車内写真、過去のバスの勇姿などなど。これを機会にバスへ足を運んでくださるお客様が増えれば幸いです。

検索機横展示「師走～先生特集～」



今年ももれなく年の瀬が迫ってきましたね。…という訳で、12月です。別名「師走」です。由来は「年が果てる、という意味の年果つ（としはつ）がしわすに変化した」とされる説や「師（お坊さん）が走るほど忙しいから」など諸説あります。ちなみに私は「教師が走るほど忙しい」と教わりました。今月はそんな大忙しな先生にスポットを当ててみようではないですか！！先生って一言で言ってもいろんな職業がありますよね？学校の先生、お医者さん、弁護士…そんな“先生”が活躍する小説、そして「そもそも師走、そしてほかの月の別名由来は？」という本についても集めました！

新刊棚横展示「2016年 文学賞 受賞作のご紹介」



皆さんは今年、心に残る本に出会えましたか？今回は、芥川賞や直木賞をはじめ、渡辺淳一文学賞、本屋大賞、本格ミステリ大賞等、今年文学賞を受賞した作品のご紹介と受賞者のいろいろな本を展示しています。話題になった著者の本を一冊いかがですか？今年の締めくくりに素敵な本に出会えることを願っています！

児童展示「クリスマスがやってくる！」



12月になりました。街はイルミネーションに彩られてキラキラ輝き、空から舞い降りる雪もキラキラと眩しいくらい。そう、もうすぐ、クリスマスがやってくるのですから！プレゼントは決めましたか？サンタクロースに送るお手紙は忘れていませんか？クリスマスの朝まで、子どもたちの心はドキドキ、ソワソワ……。そんな子どもたちの気持ちに寄り添いながら、開いてほしい絵本があります。児童コーナーでは、クリスマスのおはなしをご紹介します。アドベントカレンダーをめくるように、たくさんのクリスマスを絵本で体験しながら、クリスマスを迎えてみませんか？



図書館ミニシアター



12月4日 152分 邦画
『海炭市叙景』

造船所が縮小し、解雇されたふたりの兄妹。妻の裏切りに傷ついたプラネタリウムで働く男。苛立ちを抑えきれない燃料店の若社長。父と折り合いの悪い息子。海炭市の冬を生きる人々の姿を描く。主演：佐藤 泰志

12月18日 104分 洋画（アメリカ）
『めぐり逢えたら』

最愛の妻を失い、息子と共にクリスマス・イブを迎えたサムは、ラジオの人生相談で胸の内を切々と告白。その告白に涙したアニーは、運命のマジックに操られるようにサムに魅かれていく。そして…出演：トム・ハンクス

12月11日 80分 人形アニメーション（日本）
『くるみ割り人形』

14歳の少女クララは、ある夜、大切なくるみ割り人形をネズミの大群にさらわれてしまう。人形を追って少女が迷い込んだのは、ふたつ頭の白ネズミの女王に呪いをかけられた人形の国だった。声の出演：有村 架純

12月25日 30分 アニメーション（日本）
『まめうしくん』

まめうしくんのお父さんは、大きくて強い！そんなお父さんも、こどものころはまめうしくんよりちいさかったのです。それをきいたまめうしくんは…『まめうしのおとうさん』他2編。声の出演：財津 一郎

☆来年も中央図書館ならびにぱぴるすを
よろしく願います☆